

2022年4月26日（火）


岩手日日新聞に掲載していただきました。

4月26日（火）の岩手日日新聞に、2022年度自転車安全利用モデル校の指定書交付式の記事を掲載していただきました。

**自転車 の 安全
運転 に 誓 い 新 た
花 北 青 雲 高
モ デ ル 指 定**

花 巻
花巻署（及川聰署長）と花巻市交通安全対策協議会（会長・上田東一市長）は25日、同市石鳥谷町の県立花北青雲高校（佐々木伸良校長、生徒426人）を2022年度自転車安全利用モデル校に指定した。期間は23年3月31日までで、生徒たちが交通ルールの順守と安全運転の誓いを新たに

同校で行われ指定書交付式には、同署交通課の菊池朗好課長らが訪問。生徒、教職員が見守る中、菊池課長が生徒会長の橋本マヒナさん（ビジネス情報科3年）に指定書を手渡した。同協議会からは啓発チラシ500枚とのぼり旗が贈られた。



生徒を代表し、橋本さんは「より一層、自転車の使い方や交通ルールを見直し、模範となるように日常生活から安全に自転車を利用していく」と誓った。同署によると、管内では21年に高校生が被害に遭う自転車事故が3件発生している。菊池課長は「ルールを守らなければ、加害者にも被害者にもなり得る。地域のリーダーとして、模範となる運転を示してほしい」と期待を寄せていた。22年度は同校のほか、西南、矢沢両中学校にも指定書が交付される。

菊池課長（左）から自転車安全利用モデル校指定書を受け取った花北青雲高の橋本さん（中央）